

公益財団法人 東京都中小企業振興公社
理 事 長 殿

公 社 記 入 欄	
受 付 番 号	
受 付 日	
受 付 者	

所在地 東京都千代田区●●町●●-●●-●●

名 称 東京商事(株)

代表者 (役職) 代表取締役

(氏名) 東京太郎 実印

令和2年度 顧客データ等利活用モデル創出助成金 交付申請書

下記のとおり助成事業を実施したいので、別紙の書類を添えて、助成金の交付を申請します。

記

1 申請テーマ

飲食店	事業における データの活用による生産性向上
顧客	

2 助成対象事業の内容 別紙1の「助成事業実施計画書」のとおり

3 助成金交付申請額 800,000 円
※内訳は、別紙2の「助成事業資金計画書」に記載のとおり

4 申請状況

(1) 本助成金以外に申請している(又は申請予定の)補助・助成事業(国・都・公社等)

年度	申請先	補助(助成)事業名	申請テーマ	申請額	経費の重複

(2) 直近5年間について補助金・助成金の交付を受けた実績(国・都・公社等)

年度	申請先	補助(助成)事業名	申請テーマ	交付決定額	状況
R1	経済産業省	IT導入補助金	勤怠管理システムの導入	500,000	完了

1. 到達目標

支援申請書に記載した「到達目標」を転記してください。

No.	経営指標		開始前の値	終了時の値	単位	変化量 (自動計算)
目-1	売上高	自社の年間売上高	76,500,000	84,150,000	円	10.0%
目-2	FL比率	自社の年平均のFL比率	60	55	%	▲8.3%
目-3						

2. 今回取り組むデータ活用の内容

担当専門家との話し合いの結果、各到達目標達成のために実施することになったデータ活用の詳細を記載してください。

No.	項目	詳細
目-1	活用するデータ	商圈分析結果、販売データ
	データ活用の方法	売上データや本店から半径2km圏内の世帯構成・分布データを分析することで、顧客像を明確にし、販売促進方法や商品構成の見直しを実施する。
	活用における課題	
	助成金活用の有無	有
目-2	活用するデータ	販売データ
	データ活用の方法	曜日・顧客層別の売上データを分析し、商品の絞り込み及び新商品の開発を検討する。 曜日・時間別の来店数を分析し、営業シフトの見直しを実施する。
	活用における課題	現時点ではデータを収集分析する機器が無い
	助成金活用の有無	有
目-3	活用するデータ	
	データ活用の方法	
	活用における課題	
	助成金活用の有無	

3. 実施スケジュール

本助成金が必要となるデータ活用について、①開始から完了に至る大まかな工程を記載し、②その実施時期に「●」を記してください。また、取り組みにおいて助成金を必要とする場合は、③費用番号欄に「該当する費用の番号」を記入してください。

No.	取組内容	費用番号	専門家派遣期間															
			助成対象期間															
			11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
(1)	システム仕様の検討		●	●	●	●	●											
(2)	POSシステムの導入・運用	ソ-1					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
(3)	商圈分析	サ-1								●	●							
(4)	メニュー改善									●	●	●	●	●	●	●	●	●
(5)	営業時間・シフト見直し												●	●	●	●	●	●
(6)	販売促進の見直し (DM配布エリア等)														●	●	●	●
(7)	効果検証															●	●	●
(8)																		
(9)																		
(10)																		
(11)																		
(12)																		
(13)																		
(14)																		
(15)																		

4.共同申請構成表

※ 複数企業で共同申請する場合にのみご記入ください。

共同申請構成企業等	代表企業	名称				担当者名				
		実施上の役割			助成事業に係る 従事者数	人				
					助成事業に係る 経費負担	自己資金	千円			
						借入金	千円			
		参加企業等	名称				担当者名			
	実施上の役割				助成事業に係る 従事者数	人				
					助成事業に係る 経費負担	自己資金	千円			
						借入金	千円			
	国・都・公社から 補助金・助成金を 受けた実績		年度	申請先	補助(助成)事業名	申請テーマ	交付決定額			
							千円			
							千円			
	参加企業等		名称				担当者名			
			実施上の役割			助成事業に係る 従事者数	人			
						助成事業に係る 経費負担	自己資金	千円		
							借入金	千円		
		国・都・公社から 補助金・助成金を 受けた実績	年度	申請先	補助(助成)事業名	申請テーマ	交付決定額			
							千円			
							千円			
		参加企業等	名称				担当者名			
			実施上の役割			助成事業に係る 従事者数	人			
						助成事業に係る 経費負担	自己資金	千円		
借入金							千円			
国・都・公社から 補助金・助成金を 受けた実績	年度		申請先	補助(助成)事業名	申請テーマ	交付決定額				
						千円				
						千円				

5. 助成事業の資金計画

(1) 経費区分別内訳

(単位：円)

	経 費 区 分	助成事業に要する 経費（税込） 【注1】	助成対象経費 （税抜） 【注2】	助成金交付申請額 （千円未満切捨） 【注3】
	ア. データ収集及び分析サービス利用料	660,000	600,000	
	イ. ソフトウェア・機器導入費	1,100,000	1,000,000	
	ウ. その他助成対象外経費【注4】	0		
	合 計【注5】	1,760,000	1,600,000	800,000

(2) 資金調達内訳 (助成金が交付されるまでの資金調達額等)

(単位：円)

	資 金 調 達 先	資金調達金額	調達先（名称等）	進捗状況等
内 訳	自 己 資 金	1,760,000		調達済
	銀 行 借 入 金			
	役 員 借 入 金			
	そ の 他			
	合 計【注5】	1,760,000		

注1	「助成事業に要する経費」とは、当該研究開発を遂行するために必要な経費の金額です。
注2	「助成対象経費」とは、「助成事業に要する経費」から消費税、振込手数料、通信費、光熱費等の間接経費を除いた金額です。
注3	「助成金交付申請額」とは、助成対象経費のうち助成金の交付を希望する金額で、助成対象経費に助成率（1/2）を乗じた額（千円未満切り捨て）です。その総額は100万円が上限です。
注4	ア～イ以外に本助成事業に要する経費です。
注5	「助成事業に要する経費の合計」と「資金調達金額の合計」とが一致するように記入してください。

6.資金支出明細

※ 各費用において行が足りない場合は、新たな行を挿入して作成してください。

※ 中小企業グループによる共同申請の場合は、各経費区分の用途欄等に「負担する企業名」も併せて記載してください。

※ 税抜50万円以上のデータ収集及び分析サービス利用料、または、ソフトウェア・機器導入費を計上する場合は、超えたもの全てについて「利用・導入費計画書」を作成してください。

(1) データ収集及び分析サービス利用料

(単位：円)

費用 番号	内容	購入・委託先	到達 目標	数量 (A)	単位	単価 (税抜、B)	助成事業に 要する経費 (税込)	助成 対象経費 (A)×(B)
サ-1	商圏調査	〇〇リサーチ（株）	1	1	件	600,000	660,000	600,000
サ-2							0	0
サ-3							0	0
サ-4							0	0
計							660,000	600,000

(2) ソフトウェア・機器導入費

(単位：円)

費用 番号	内容	購入先	到達 目標	数量 (A)	単位	単価 (税抜、B)	助成事業に 要する経費 (税込)	助成 対象経費 (A)×(B)
ソ-1	POSシステム	(株) 〇〇システム	2	1	台	1,000,000	1,100,000	1,000,000
ソ-2							0	0
ソ-3							0	0
ソ-4							0	0
計							1,100,000	1,000,000

(3) その他助成対象外経費

(単位：円)

費用 番号	内容	購入先	到達 目標	数量 (A)	単位	単価 (税抜、B)	助成事業に 要する経費 (税込、 (A)×(B))
他-1							0
他-2							0
他-3							0
計							0

【利用・導入計画書】

「(1) データ収集及び分析サービス利用料」または「(2) ソフトウェア・機器導入費」に計上した1件50万円以上(税抜)項目について費用番号1計上につき1つの計画書を作成してください。なお、計画書が足りない場合は本シート下部に欄を複製して作成してください。

※ 税抜価格が100万円以上の場合は、2社以上の見積提出が必要です。

費用番号	サー 1	内容	POSシステムの導入			
対応する 到達目標の番号	目-2					
委託・外注先 または 調達先	企業名	(株)〇〇システム				
	代表者名	〇〇〇〇	電話番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇		
	所在地	東京都千代田区〇〇町-〇〇-〇〇-〇〇				
	担当部署	〇〇〇〇部	担当者名	〇〇〇〇		
	U R L	www. 〇〇system. ne. jp				
	事業内容	POSシステムの製造・販売				
	経歴・実績	〇〇年創業。〇〇年よりPOSを製造・販売しており、〇〇件の販売実績がある。				
契約期間	西暦 2021 年 3 月 ~ 2022 年 2 月	契約金額(税込)	660,000	円		
データ活用上の 必要性	販売データを活用にあたって、日々の商品の流れや顧客層別の売上・利益を集計する必要があるため。					
利用・導入内容	POSシステム一式					
納品される 成果物						
同社選定理由	同機能を持つ機器の見積金額を比較したところ最も安価だったため。					
見積金額 (税込)	1社目	1,100,000	円	2社目	1,250,000	円
	2社見積が入手困難な理由					